

連携協働通信「架け橋」

令和4年10月26日

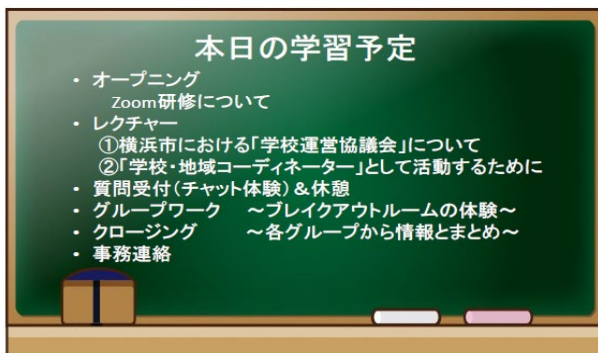
横浜市教育委員会 学校支援・地域連携課 発行 NO. 28

各学校や地域における地域学校協働活動の推進を目的に、地域と学校の連携・協働に関する情報を発信する連携協働通信「架け橋」を発行しています。当課のWebサイトでもご覧いただけます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/kyoiku/sesaku/chiiikirenkei/gakkoushien.html>

第3回 学校・地域コーディネーター養成講座 報告

『学校・地域コーディネーターの活動について学ぶ』 ～横浜市の施策・現在の学校教育について学び、活動に役立てる～



第3回の学校・地域コーディネーターの養成講座ですが、対面での開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響もありオンライン（Zoom）開催に変更し実施しました。

第3回については左に書いてある内容のレクチャーを行い、実際にZOOM会議を体験しながら、活用の仕方やブレイクアウトセッションを通じたグループでの交流を体験していただきました。

実際に参加した方からの声からは、「Zoom初体験でドキドキしましたが、先輩コーディネーターの方のお話を聞き、大変勉強になった。」「講師の話を知ると同時に自分でもネットで調べられて良かった。」「対面がベストだが顔も見えるので今回の内容であればZoomで正解。」「今回はZoomでの実施となりましたが、皆さん対面時と変わらない雰囲気を受講できたのではないかと。」「ただ課題として学校に関わるどの組織も認知度が低く、同じような人ばかりが担っているため、周知活動が必要だと思ふ。」「という話もありましたので、教育委員会事務局としても研修の体系を考えながら、周知をしていきたいと考えています。引き続きよろしくお願ひいたします。

研修振り返り（自由記述）

- ・ Society5.0時代、予測不可能な時代、なるほどと思ひました。そんな時代だからこそ、将来の希望の子供たちの幸せな生活を願って、できることは協力していききたい。
- ・ ここ数年で子どもたちを取り巻く環境が急変しつつあり、学校だけでなくさまざまな立場からのサポートが必須だと再認識できた。
- ・ アフターコロナへ向け、学校の教育の変化、またIT化が進む社会で、教育も大きく変化の途にあると感じ、その中で、学校と地域が連携することにより、新しい教員環境を模索し、将来を担う子どもにより良い環境を整えるお手伝いができないかと考えることができた。
- ・ 時代が変わった今、地域とどう接するか。世代のギャップについていけるのか。地域の特徴などを活かした活動が重要なのかなと思ふ。
- ・ 児童ひとりひとりが、取り残されることなく、楽しいと思えるように、地域の方々の力も借りながら、活動出来たらいいなと思ふ。

第4回 学校・地域コーディネーター養成講座 報告

『地域学校協働活動をグループワークで企画する』

学校・地域コーディネーター（地域学校協働活動推進員）養成講座（年間5回）の第4回を対面にて開催いたしました。講師として、横浜市学校・地域コーディネーター連絡会 高橋 由美子様、ファシリテーターとして、参画はぐくみ工房代表 竹迫 和代様をお招きし、ワークショップ形式の研修を行いました。

今回は第2回の際に、皆様で考えだしたアイデアを、実際に企画として検討していくということをテーマに研修を実施しました。

企画テーマは第2回のワークで投票の多かったものと、新たに交流会を検討するというテーマを加え、6つのカテゴリーの中から、それぞれが考えてみたい企画のタネをもとに第5回で実施する交流会企画発表に向けてグループに分かれ活動しました。



キャリア教育

- プロの芸術に触れてみよう！
- ネット社会の中での情報との関わり方や選び方を知る教育
- 子どもたちの興味のある職業にふれる
- ちびっ子シェフの農家レストラン
- 学校で模擬起業

地域行事

- 夏まつりのお店体験！～お金の勉強～
- 学校で夜のきもだめし
- 独自通貨でこどもが運営するお祭り
- 学校の体育館を使って夏休み避難所体験（お泊り）
- 防災訓練を含んだダンボールハウス宿泊体験

防犯・安全安心

- わんわんパトロール
- 防犯マップの作製・学校との共有
- AED マップをつくろう！
- 人気 Youtuber への道程～SNS の正しい使い方～

授業・学校生活支援

- SDGs クラブ
- リモート・IT・外国とつながる
- 新1年生スタートアップボランティア
- 地域のプロが先生!!深くて楽しいレッスン
- 大人の体験談キッズニア

環境整備

- 夏休み、野菜の収穫と救済 フードロスをなくそう！
- 体育館の熱中症対策 ex: グリーンカーテン
- 傘のサブスク

交流会

- コーディネーター（方面別）
同士のつながりをつくろう！

今回、会場が活気に溢れ、活発な意見交換が行われている様子を見ることができました。今回の企画は第5回の養成講座において発表されます。またコーディネーター同士の交流会も予定されていますので、さらに横のつながりを増やしていくことや来年度に向けての繋がりを作れるのではないかと思います。

また、今回の活動をきっかけにして、自校での取り組みに活かしていただきたいと思います。

学校・地域コーディネーターの皆様には引き続き学校や子どもたち、先生方のためにお力添えいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。



研修振り返り（自由記述）

・今後のコーディネーターとしての活動の目指すものが明確になってきて、とても学びがあった。

・皆さんとアイデアを出し合えた。各地域、年代で視点が異なることや、対象者を明確にすることで、動き方も目的も違ってることが分かった。

・いろいろな意見を出し合うことで、よりよい考えを導き出すことができた。企画を作るためにどの視点で（立場）考えるかによって、意見が異なりおもしろかった。

・1人で考えるのはハードルが高いけど、何人かで集まって考えると様々なアイデアが出てくるので、これからいろいろな人にお手伝いしてもらおうと思った。

・イベントを考える上で、どのように組み立てていくか、関係者にどう関わってもらおうのかをきちんと整理することが大切だと思った。

・地域によって環境が大きく違い、できること、できないことが違うということ、本質的に求められるニーズは同じで、アプローチの仕方の工夫が大切だということが分かった。



今後の研修のお知らせ

地域学校協働活動を通じた学校運営の改善研修③

教職員を対象に研修を行います。地域連携の担当教職員など対象者への周知をお願いいたします。

1 日時及び会場

	日 時	会 場
1	11月28日（月）15：00～	花咲研修室
2	12月1日（木）15：00～	花咲研修室

2 内 容

- 教育委員会からの説明
- 認定 NPO 法人こまちぷらす理事長 森 祐美子 氏より講義
なぜ子どもたちが社会とつながる教育が必要なのかということを知り、協働のポイントや考え方を学ぶ。
- グループワーク

※詳細は今後、発出する通知でご確認ください

学校運営協議会の設置について

各学校の校長先生におかれましては、10月設置の学校運営協議会についてご準備いただき本当にありがとうございます。今回、単独設置から合同設置への変更や様々な事情により設置ができなかった学校においては来年度の4月の設置に向けて1月中に書類と名簿の提出をお願いいたします。設置に向けて、地域との調整や委員の選定、既存の組織の運用など様々な部分において、まだ時間が必要だという学校においては、設置に向けての相談や地域の方や委員になられる方への説明などを行うことが可能です。その場合は、ぜひご相談をいただければと考えておりますので、ご連絡をいただけるとありがたいです。引き続き、よろしくお願いいたします。

学校運営協議会の令和5年4月設置について

	学校運営協議会 設置の機会
設置日	令和5年4月1日
申請書提出の締切日	令和5年1月31日

○申請の際は、設置申請書と名簿を合わせてご提出をお願いします。

※現在、単独設置の学校運営協議会を、複数校による合同協議会に切り替える場合、また複数校から単独での協議会をご検討の場合、以下の点にご注意ください。

- ① 合同で立ち上げるまでの間、単独での学校運営協議会の設置校であり続けます。
- ② 合同協議会または単独の協議会への移行について委員への丁寧な説明が必要だと考えます。
- ③ 協議会移行の際は再度、申請書と名簿の提出が必要になります。

※設置に向けてお困りの際は、学校支援・地域連携課にご連絡ください。

学校・地域コーディネーターの配置について

令和5年度 学校・地域コーディネーターの配置について

学校運営協議会と同様に、地域と学校を繋ぎ、総合調整を行う「学校・地域コーディネーター」の配置も継続して進めています。

「学校・地域コーディネーター」は学校長の推薦が必要で、学校長の推薦を受けた方に、年間5回の「学校・地域コーディネーター養成講座」を受講していただいています。来年度の推薦に向けて新しく学校・地域コーディネーターの配置を考えている場合は推薦のご準備を進めていただくとありがたいです。

また、複数人配置することで活動が活発になることも考えられますので、お仲間を増やすこともご検討ください。推薦は、令和5年4月中旬より開始予定です。推薦をもって6月より開始される学校・地域コーディネーター養成講座受講可能となります。どうぞよろしくお願いいたします。

何かお困りなことがありましたら、いつでもご相談ください。
学校支援・地域連携課 671-3278